

医療・保健・福祉・市民の情報交流の場
大村市在宅ケアセミナーだより

第114号 平成26年5月

発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779

(一社)大村市医師会 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL:0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

第131回 大村市在宅ケアセミナーのご案内

日時* 第3木曜日 5月15日(木)18:45~20:30

場所* 大村市民会館 3階 大会議室

参加費* 会員 無料 非会員 年会費1000円

内容* ①総会18:45~

②講演19:00~

『柏市における長寿社会のまちづくり』

講師* 柏市保健福祉部福祉政策課

専門監 吉田みどり 様



平成26年度 大村市在宅ケアセミナーメインテーマ(案)

『私たちの地域が求める地域包括ケアとは?』

~在宅ケアセミナーからの提案~』

平成26・27年度役員紹介

会長	黒江直樹	恵光会
副会長	岡 浩之	岡循環器内科
副会長	蓮本高啓	まりも倶楽部
議長	楠本道子	大村市医師会
副議長	高木治雄	貞松病院

第130回 大村市在宅ケアセミナー 開催報告

日時*平成26年3月20日(木)

場所*大村市民会館 3階 大会議室

内容*「脳卒中ノートの説明」 うぐいすの丘 作業療法士 松尾みき 先生
「介護領域の腰痛対策について」 南野病院 院長 南野淳 先生

参加人数* 78名 当日入会 15名(新規8名)

《感想など》

- * 介護領域での腰痛対策についてのお話を聞かせていただき、ありがとうございました。自分達の職場でも殆どどの職員が腰痛を元々持っていたり、介助をしていて、仕事中にちょっとした事でぎっくり腰や腰痛を発症したりという状況です。対策というより各々が整骨院やマッサージに通ったり、コルセットを準備したりということで、自分なりに対応しています。何が原因でとはっきり分かりませんが、予防体操や介助の仕方の工夫をして、自己管理をしていかなければと思います。
- * ①私の父が10年程前に心筋梗塞にかかりました。今、この「いきいき脳〜と」があればと思いますが、持つことが出来ますか？父に持ってもらいたいと思うのですが。
(回答)「現在は、急性期から回復期で脳卒中連携パスを使用している方が、回復期病院を退院する時に病院から配布してもらっています。ノートを配布する事は難しいが、印刷して使用してもらうことはよいと考えています。」県央保健所より
- ②腰痛予防として、事業所がやってくれない、予算が無い、時間が無いので、無理矢理やっている状況は、どうにもならないと思います。
- * 事業所での腰痛対策はもちろん必要だと思うが、在宅介護を支える家族の負担軽減も必要だと思う。介護負担を話して下さる家族の方もいらっしゃるため、腰痛体操をはじめ、具体的な対策を伝えられるように知識を持っていたいと感じた。実演でもしてもらったが、“動的”と“静的”の違いが良くわからなかったので、教えてほしい。
- など、多くの感想頂きました。
- ※当日の配布資料は、講師の了解を頂き、在宅ケアセミナーホームページに掲載しています。

映画『ペコロスの母に会いに行く』

日時*5月27日火曜日

①11:00～ ②14:00～ ③19:00～

会場*大村市コミュニティーセンター大会議室

チケット*一般券 1,200円(当日1,500円)

大学・60才以上券 1,000円

セミナー事務局にも、チケットあります。



年会費の納金をお願いします

セミナー受講の際は、受付で提示をお願いいたします。

(平成25年度会員321名)

～ホームページにてセミナー便りを掲載しています。便りの郵送不要の方は、ご連絡ください。～

